

# 教育民生 常任委員会

## 子育ての不安に対応

◎新しい子育て支援事業の内容は。

▲子育ての旅事業の趣旨を発展させ、0～2歳児の親を対象にハッピー子育てプログラムを、3～5歳児の親を対象にペアレントサポートプログラムを実施する。

こども課

## 働く両親を支援

◎放課後児童クラブ利用時間の延長は。

▲朝は30分早め午前7時30分から、夜は1時間延長して午後7時までの利用が可能となる。なお、午後6時以降は利用料を日額100円加算する。

こども課

## 地域医療に希望

◎今後の大山診療所の体制は。

▲固定医の就任により、火曜日を除く平日は総合内科として診察を受け付ける。火曜日は引き続き鳥取大学から循環器内科の医師の派遣を受ける。

健康対策課

## 施設整備の方向は



鉄筋が露出したり、ヒビ割れが発生している名和小学校プール

教育民生常任委員会では、3月6日から8日まで3日間、平成31年度一般会計予算などについて各課から説明を受けて質疑・審査し、付託された陳情についても審査した。

8日には、予算に修繕料が計上されている名和小学校プール、大山西小学校グラウンドのほか、旧庄内小学校、人権交流センターを視察し、改修計画や活用状況、現状などを確認した。

## 地域で支え愛を

◎シルバー交付金の加算は。

▲支え愛活動事業のうち生活習慣病予防事業、閉じこもり予防事業を行ったときは、それぞれ1回当たり1000円が加算される。

福祉介護課

## 文化財の保護と活用

◎文化財行政を観光課へ移管した場合、文化財保護への影響は。

▲文化財は専門的な中立の審議会があり心配はない。事業の計画段階で文化財保護の観点から調整ができるため、円滑な推進が可能になる。

社会教育課

## 運動部活動の支援

◎外部指導者の活用は。

▲名和中学校に1人配置している。県補助金の上限が10万円である。近隣自治体の状況を参考に、町独自の待遇改善をはかるなどの制度を考える。

幼児・学校教育課